



平成17年 4月28日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイ・エー・エー  
代表者名 代表取締役会長兼CEO 長 嶋 重 雄  
(JASDAQ・コード番号：2394)  
問合せ先 専務取締役経営企画部長 早 原 弘 明  
( TEL. 03-3878-1176 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成16年10月14日付にて発表した平成17年3月期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成17年3月期 通期業績予想の修正

(1) 連結（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	10,346	816	318
今回修正予想 (B)	10,157	726	324
増減額 (B-A)	△189	△90	6
増減率	△1.8%	△11.0%	1.9%
ご参考(平成16年3月期実績)	10,282	752	365

(注) 連結子会社の株式会社HAA神戸での営業譲受の際に発生した営業権償却（平成15年12月期から平成19年12月期までの5年間で総額8,571百万円を均等償却）が、1,714百万円、販売費及び一般管理費に計上されております。

(2) 個別（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,153	991	526
今回修正予想 (B)	4,834	754	445
増減額 (B-A)	△319	△237	△81
増減率	△6.2%	△23.9%	△15.4%
ご参考(平成16年3月期実績)	5,396	1,022	573

#### 2. 修正理由

個別につきましては、主力の葛西会場において、期初より低迷した成約率に関し、その回復策を講じて参りましたが、成約率の回復は限定的なものに留まり、また、首都圏地域の競争激化の影響も受けたことから、出品・成約台数共に計画を下回ったため、売上高、経常利益及び当期純利益について、前回発表予想を下回る見込みであります。

連結におきましては、前述の通り当社個別業績が低迷したことにより、売上高及び経常利益につきましては、前回発表予想を下回る見込みであります。当期純利益につきましては、僅かながら前回発表予想を上回る見込みであります。連結子会社株式会社H A A神戸においては、平成17年3月26日の開催にて出品台数10,057台の新記録を達成するなど、計画を上回る好調な出品・成約台数実績を納め、通期で1,714百万円の営業権償却を計上した上で、黒字転換する見込みであります。また、持分法適用関連会社であるドイツ連邦共和国における合弁会社においても、平成16年9月の営業開始以降、未だ立ち上げ期であり赤字基調なるも、その赤字幅はほぼ計画通りに納まる見込みであります。なお、同社については、平成17年3月期より持分法の適用範囲に含めており、平成17年3月期の連結業績では、経常利益及び当期純利益に対し、夫々△155百万円の影響を与える見込みであります。

1株当たりの期末配当金につきましては、前回発表予想通りの1,700円を実施させて頂く予定であります。

(注) 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上